

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要	
事業開始年度	平成17年度
根拠法令・例規等	備前市定員適正化計画 備前市行財政改革プラン
総合計画	
大項目 基本構想	06 行政「計画推進」
中項目 基本計画	10 計画を実現する行政
小項目 施策	47 積極的な人材育成・能力開発と組織の活性化
問 合 先	担当課(室) 総務課職員係 職・氏名 係長・仁井田由記 電 話 0869-64-1808
事務事業名	01 定員管理事務
	このシート作成に要した時間 1.5 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	市民サービスを提供している全職員
目 的 (何のために)	限られた職員定数を重点的、効率的に配分するため
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	平成17年度から26年度の間に10.1%削減を行い、適正な定員管理を行う

事業の実績		
細 事 業 名	事 業 の 説 明	優 先 度
定員管理事務事業	職員の定数管理を始め、定員適正化計画に基づく人員配置・異動事務や、定員管理調査を始めとする調査、分析事務	◎
人材派遣事務事業	人材派遣会社との窓口担当として、派遣を要する部署との調整を行う事務	▲
人事労務管理事務事業	服務・人事給与などの人事労務事項全般に関する事務	◎
給与支払事務事業	給与支払いにおける、実績取りまとめ、支給・控除項目の確定事務	◎
共済・総合事務組合事務事業	職員が加入している共済組合、総合事務組合等に係る事務	○
臨時職員雇用事務事業	臨時職員の雇用・退職時の手続き事務	○
公務災害補償事務事業	職員の公務災害発生時に係る申請事務や、負担金支払い事務	○
職員団体交渉事務事業	職員団体との交渉事項の検討や、交渉事務	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
決 算 額	直接事業費	千円	1,312	5,916	3,133	
	必要人員費	人件費	3.06人	20,570	2,79人	16,229
	事業費	計	21,882	22,145	23,279	
	国庫支出金	千円				
受益者負担						
繰入金						
財源						
市債						
その他()						
一般財源		21,882	22,145	23,279		
受益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
職員一人当たりの活動コスト	説明	(定員管理事業(細事業)直接事業費+人件費)÷正職員数				
結果指標	結果指標量	679	678	684		
	対前年比	-	99.9%	100.9%		
	活動コスト	4,191,952	7,882,185	3,543,498		
	単位当たりコスト	6,174	11,626	5,181		

事業の成果 (平成25年度事業)					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
定員適正化計画目標達成率	目標値 (A)	710	699	685	675
	実績値 (B)	679	678	684	到達目標値
	達成率 (B/A)	95.63%	97.00%	99.85%	650
成果指標設定の考え方・式や説明					
当初目標(H17.4.1現在 /62人)に対して、各年度までの削減目標累積人数に対する削減実績累計人数で算定しております。					
H22までの累積目標46人に対し73人の削減→158.70%、H23までの累積目標52人に対し83人の削減→159.62% H24までの累積目標63人に対し84人の削減→133.33%、H25までの累積目標77人に対し78人の削減→101.30%					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	A
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い
	有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い

進行年度 (H26年度) の改革改善内容							
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○		○				
説 明	H26.4.1現在での定員適正化計画の目標値を達成しています。今年度は、第3次備前市行政改革大綱(平成27年度～)や類似他団体の定員数を参考に、公共施設のマネジメントによる統廃合、事務事業の見直しによる業務委託等の推進等を鑑み、定員適正化計画を策定します。						

総合評価	
平成18年度から平成26年度までの備前市定員適正化計画における目標人数はクリアしています。平成27年度から実施する新たな定員適正化計画に基づき、適正な職員配置を実施する必要がありますと考えています。また、職員の年齢層にばらつきがあることから、将来の組織の年齢構成バランスを考え、積極的な職員採用への転換が必要になってきています。	総合評価 A B C D E 高や中や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方 向 性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				
取 組 目 標	職歴、経験等を生かした再任用職員の配置を行い、適正な定員の設定を進めます。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな